

千葉中央コミュニティセンター減築大規模改修基本設計簡易公募型プロポーザル（二次審査）特定基準

- 1 実績等：プレゼン=2：8に設定し、プレゼン提案に重点を置く配点とする
- 2 評価点の最上位者を選定する
- 3 同点が生じた場合は、以下の順に順位を決定する
 - (1) 課題提案の配点上位者とする。
 - (2) (1) で決定しない場合は抽選とする

評価基準

No.	評価項目		配点	参照様式	評価の視点	評価方法																		
1-(1)	プレゼンテーション (80点)	大規模改修におけるリノベーションの提案	40	任意様式 (A4横)	各課題の提案に関して以下の視点等から評価する ・提案の的確性 ・提案の独創性 ・提案の実現性	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価(記号)</th> <th>評価係数</th> <th>評価ランク</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>A</td> <td>1</td> <td>極めて良好・極めて高い</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>0.8</td> <td>良好・高い</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>0.6</td> <td>中位</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>0.4</td> <td>やや不十分・やや低い</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0.2</td> <td>不十分・低い</td> </tr> </tbody> </table>	評価(記号)	評価係数	評価ランク	A	1	極めて良好・極めて高い	B	0.8	良好・高い	C	0.6	中位	D	0.4	やや不十分・やや低い	E	0.2	不十分・低い
		評価(記号)	評価係数				評価ランク																	
		A	1				極めて良好・極めて高い																	
B	0.8	良好・高い																						
C	0.6	中位																						
D	0.4	やや不十分・やや低い																						
E	0.2	不十分・低い																						
ライフサイクルコスト削減、環境負荷低減に対する提案	20																							
減築工事における設計と条件等を踏まえた自由提案（解体手法、安全対策、解体範囲等）	10																							
1-(2)		工程の妥当性	5	様式10	チーム編成、人員の割り当ては妥当であるか。スタッフの専任度等から工程は現実的なものか。																			
1-(3)		取り組み意欲	5		本業務への取り組み意欲を総合的に評価する。																			
2	の能力 担当チーム (20点)	主任技術者	10	様式5、6	主任技術者 主任技術者の同種・類似業務実績を評価 1 = 10点、0.5 = 5点、0.25 = 3点、0.2 = 2点、0.1 = 1点、実績なしは0点	担当技術者 担当技術者(構造) + 担当技術者(意匠)																		
		担当技術者	10		担当技術者(構造) 担当技術者(構造)の同種・類似業務実績(減築)を評価 1 = 5点、0.5 = 4点、0.25 = 3点、0.2 = 2点、0.1 = 1点、実績なしは0点	担当技術者(意匠) 担当技術者(意匠)の同種・類似業務実績(リノベーション)を評価 1 = 5点、0.5 = 4点、0.25 = 3点、0.2 = 2点、0.1 = 1点、実績なしは0点																		
合計			100																					